

2011年 NPO法人白神ネイチャー協会植樹ボランティア

第12回NPO法人白神ネイチャー協会の植樹が10月2日(日)例年どおり泊川上流ナメトコ沢で行われました。

当日は、開会式直前に雨模様となり、植樹開始時には本降りになってしまい、寒い中ボランティアの皆さんには難儀を掛けました。

今年は、県内外スタッフ合わせて約130名の方々に集まっていただきました。毎年参加をしてくれているイオンエコクラブの子供たちが都合で不参加となり、その他の団体でも不参加があり、少し寂しい植樹となりましたが、スタッフ一同めげずに頑張り無事植樹を終えました。

前回、前々回植えた苗は大きく育ち、2m以上にもなり、何となくうれしい気持ちになりました。ナメトコ沢は将来素晴らしい森となると思います。

今回の植樹は、セブンイレブンみどりの基金(一般財団法人セブンイレブン記念財団)より公募助成を受け、2011年ブナ植樹ボランティアに要する経費の一部は、秋田県水と緑の森づくり税事業を活用して行いました。



今年の開会式は、旧八森小学校の体育館で開催され、司会は、横山亮子副会長に務めていただき、日沼正清会長の挨拶で始まりました。

日沼会長はまず来賓の紹介、並びに参加してくれました各種団体の紹介をし、続けて昨年植えた苗が2メートル近くに育っている事を話、今年は400本の苗を植えてもらい、あいにくの雨ですが頑張ってくださいと激励しました。明桜高校の生徒達が取材に来ており協力をお願いと了承を得ました。

来賓を代表して八峰町長加藤和夫様よりご挨拶を頂きました。「先月25日に風の松原

において大きなイベントがありました、松林は14キロメートルもあります、いろいろと歴史もあり約300年前に海鮮問屋の越後屋さんが私財を投げ打って、海岸線から舞い上がる砂や風を防ぐために松を植えられた。今や市民の協力もあり764ヘクタールの堂々とした松林になっているし素晴らしい景観と癒しを市民に与えている。そこまで何の為に先人たちは大変苦勞をしながら林を造ったのか、その林によっていま市民は恩恵を得ている。ネイチャー協会は12年間植樹行っています。いままで植えた本数は4,000本余りになります。皆さん方の努力によってこの植樹が積み重ねられて世界遺産白神山地が守られていくと思います。山の水は木を伝わって川に流れ、海に注いで海が潤う、その自然の循環のサイクルを担っている、そして皆さんが植える一本一本が大きな森林となり、皆さんに恵みをあたえる事を信じながら植樹をして下さい、そしてこれからも継続してご参



加下さい」とお願いをして締めくくりました。

次に、秋田県緑化推進委員会委員長の桃崎富雄氏に挨拶を頂きました。「ネイチャー協会が世界遺産白神の麓で、毎年このような活動をしている事は非常に大きな意義があると思いますし、このことは白神から発信する国連にも世界的にも大きなアピールになると思います。」と、このような活動を続けていくこのすばらしさを話されま

した。そして、今年は国際森林年とゆうことで、森林年に関してのお話もしていただきました。

その後、恒例となりました小道具を使っの鈴木和人先生による植樹の説明がありました。今年は昨年以上にバージョンアップされて、説明にも熱が入っていたのではないのでしょうか？

開会式が終わりバス6台に分乗して現地に向かいました。植栽地に着くと、豪雨が襲い、それでもひるまず参加者は黙々と植樹作業を行いました。雨の中・寒い中、本当に御苦勞さまでした。皆さんのこの行為は、必ず大森林となって地球に、私たちに恵みを与えてくれると思います。お疲れ様でした。

閉会式では、山本優人副会長が挨拶を行いました。「人に必要な森林面積は2反分の面積が必要とされています。今日参加した皆さん全員で植樹した面積は丁度2反分であります。一人の一呼吸分にもならない面積規模ですが皆さんが今日植樹に携わった植樹行動は何もしない他の人に対しておおいに自慢できる行動と自慢してください。そして言ってや

ってください『貴方がたの呼吸する酸素を作る
ブナの木を植えてきてやったぞ!』と、100
年後のブナ林は見れないと思いますが元気なう
ちに毎年植樹を出来ることが元気で健康な証拠
となりますので、来年も皆さんとお会いできる
ことを念願しお礼の挨拶とします。」と、話しま
した。



最後に参加者を代表して秋田市内の小学校6年
の熊谷陽輝くんが5年間参加をして、「こうゆう雨
に初めてあたって辛かったけど、頑張って植えてよかったです。」と、感想を述べました。

「今日植えたブナの苗が昨年植えた苗よりも大きく育って豊かな森になることを願って、
これで今回のブナの植樹を終わります。」と司会の横山副会長が締めくくり2011年ブ
ナ植樹ボランティアは無事終了しました。～皆さん、ご苦労さまでした!～

編集後記

今回の植樹はあいにくの雨模様で、参加してくれました皆さんにはたいへん
ご難儀を掛けました。

それと作業班の事前準備並びに後かたづけ、御苦労さまでした。

今回、私ごとで手伝えなくて申し訳ありませんでした。

次回は、晴れることを願い、また来年の植樹を目指しましょう。

広報部 越前谷

2011.10.2 植樹ボランティア参加記念品

当日、参加をして頂いた方で、まだ記念
品をもらっていない方は、お手数です
が事務局までご連絡下さいm(_)_m

バンダナとして使ってみ
たり、お弁当を包んでみた
り、いろんな使い方が出来
ますよ!



私は、お弁当包みで使用しています^^

おまけのびー干ing

秋の発行は遅れまいと、気合いを入れていたのにもかかわらず、、、11月の発行になってしまいました。。(しかも12月が目の前) 申し訳ございません！

作業部からの お知らせ！



施設の冬囲い作業を、会員数名で行いました。寒い中の作業ご苦労様でした。



忘年会のお知らせ！

12月23日(金)午後6時30分より、民宿「いがわ」を会場に忘年会を開催します！

後日、案内ハガキを送付しますが、事前にお知らせいたします^^

みなさんの参加をお待ちしております！

事務局からのお願い！

今年の植樹作業の「画像データがない！」と、いうハプニングが発生しました。会員の皆さんの中で、ご提供頂けるベストショットがございましたら、メール等で送って下さいm(__)m。よろしくお願ひします！

asna@shirakami.or.jp

↑このアドレスへお願ひしますm(__)m

八峰町関東ふるさと会開催

11月20日(日)、第3回八峰町関東ふるさと会がアルカディア市ヶ谷において、開催されました。

会からは、副会長の山本優人が出席しました！(事務局の私(袴田)は、地域で行っている「雄島花火実行委員会」の一員として参加しました)

当日は、約200人が参加されていて、きりたんぼ鍋や地酒などが振る舞われました。

10月の植樹ボランティアに参加者の方とも会うことができ、「また来年会いましょうね^^」と約束をしました！

